

(様式1)

令和 年 月 日

大阪市計画調整局長 様

住 所 又 は
事 務 所 所 在 地
商 号 又 は 名 称
氏名又は代表者氏名

提 案 書

「令和7年度 駅前空間の都市機能等向上に係る基礎検討調査業務委託」について、次のとおり提案します。

■ 業務実施体制表

	氏名	所属・役職※	担当する業務分野
管理技術者			
担当スタッフ1			
担当スタッフ2			
担当スタッフ3			
担当スタッフ4			

※所属・役職について、提案書の提出者以外の企業等に所属する場合は、企業名等も記述すること。

■ 管理技術者及び担当スタッフの経歴・従事業務調書

会社名					
所在地					
氏名				業務経験年数	年
所属・役職					
役割	管理技術者 ・ 担当スタッフ				
専門分野					
担当する業務分野					
業務に関連する所有資格（資格の種類、部門、取得年月日）					
職歴・業務経歴等					
従事業務（令和 年 月 日現在）					
業務実績 業務名	役 割 (○印を付けて下さい)	受託金額	発注機関	履行期間	
①	管理技術者・担当スタッフ				
②	管理技術者・担当スタッフ				
③	管理技術者・担当スタッフ				

※管理技術者及び担当スタッフ1人につき1枚記入すること

※業務経験年数、職歴・業務経歴等には大学院在籍期間は除くこと。

※業務実績に記載する業務は、同種業務に限り、最大3つまで記入すること

■ 管理技術者及び担当スタッフの過去5年間の同種業務の実績調書

業務名	①
業務の概要	
技術的特徴	

業務名	②
業務の概要	
技術的特徴	

業務名	③
業務の概要	
技術的特徴	

※業務の概要及び業務の技術的特徴については、具体的かつ簡潔に記述すること。

■ 業務実施計画書

- ・業務の実施方針
- ・業務フロー
- ・工程計画

■ 本業務の実施にかかるポイントについて

・ 特定テーマ 1

阪神電鉄淀川駅前の公有地における利活用案を以下の条件に基づいて提案してください。

- (1) 事例調査：郊外部の駅前空間の都市機能向上を図る上で参考となる事例を提示し、その選定理由およびその事例から得るべき知見を整理すること。
- (2) 建築物：対象区域内に設置可能な建築物は、地上 1～2 階建て（地階なし）を想定すること。
- (3) 事業スキーム：民間活力の活用を前提とし、事業用定期借地権を想定すること。
- (4) 利活用案：公共的な都市基盤である広場（緑地を含む）を提案に含めること。

■ 本業務の実施にかかるポイントについて

・ 特定テーマ 2

OCAT ウォーク（湊町駅前東西線地下歩行者道）の利活用案を以下の条件に基づいて提案してください。

- (1) 事例調査：参考となる他地域の事例を提示し、その選定理由およびその事例から得るべき知見を整理すること。
- (2) ほこみち区域：必要な通行機能を維持した上で、残余空間を道路法に基づく利便増進誘導区域に指定することを想定すること。
- (3) 財源の確保：OCAT ウォーク全体の持続的な維持管理に必要な財源の確保の方策を提案に含めること。
- (4) 利活用案の提案：上記を踏まえ、当エリアの特性を活かした空間の利活用案を提案に含めること。